

平成 23 年度 第3回 心理学講演会

重症心身障害者に対する臨床心理士の活躍

講演者：常石 秀市 氏
(医療福祉センター【きずな】院長)

重症心身障害者という重いハンディを背負いながら、在宅や施設にて生活されている人々がいます。重度の身体障害ならびに知的障害を合併されていて、摂食、更衣、排泄、移動、保清、娯楽など、日常生活すべてに全面的な介護を必要とされています。そのような方々の存在をご紹介します。乳幼児レベルの知能の方々への心理的介入や評価、ならびにそのご家族も含めた精神心理的サポートを実践している臨床心理士の活躍をご紹介します。

日時：2011年12月2日(金)

2 時限 10:40—12:10

場所：6号館2階 621 教室

対象：心理学科学部生・心理学科専攻大学院生、
研究員、その他、「大学探検」受講者

※「発達心理学」受講生は振替授業となっています。必ず出席してください

※大学探検ポイント対象となっています。

心理学科の学部生以外で受講を希望する方は当日までに、心理CRまで言いに来てください。